

袖ヶ浦ソフト・トーナメント

例年なら3月に開幕す

加する交流大会が企画され
大会結果は次の通り。

決勝戦は袖輪スポーツクラブと前年度の連盟リーグ	FDソフトボールクラブ	9—8	オール袖ケ浦
-------------------------	-------------	-----	--------

トーナメント大会優勝のFDソフトボールクラブ

キッズスケーター

渡辺音さん（津田沼小）



り、渡辺選手は10月3日に埼玉県越谷市のイオンレイクタウンKazeで開かれた関東地方大会のみの出場となった。

パークと呼ばれるくぼ地状のコースで行われ、45秒の持ち時間のうちにどれだけ技を決められるかが競われる。全国大会は3月13日にイオンモール幕張新都心で開催される。

例年なら、全国各地で地方大会が行われ、上位3位までが全国大会に出場できる。渡辺選手は昨年、4

年生ながら、熊本大会で3位となり、北海道、新潟の各大会で優勝して全国大会に出場した。しかし、今回は新型コロナウイルス感染症感染防止対策により、エリアをまたいでの移動が規制されていたことから、地域限定でのエントリーとなり、渡辺選手は10月3日に埼玉県越谷市のイオンレイクタウンKazeで開かれた関東地方大会のみの出場となった。

大会には関東地方からキ

ッブクラスとジュニアクラス合わせて94人がエントリー。小学4年生から6年生が出場するジュニアクラスでは55人が本番ートライで滑走に挑戦した。審査も映像によっての判定となったが、その中で渡邊選手は66・33ポイントで見事に優勝を果たし、連続出場を勝ち取った。

平日は4、5時間、休日は8時間から10時間も練習し、大会に向けた反復練習、難易度の高い技やオリジナルの技も開発しているという。

大会を前に昨年12月4日、渡辺選手は両親と習志野市役所を訪問し、宮本市長に出場を報告した。

渡辺選手は「いま練習し

小さい頃から自転車に乗れるなどバランス感覚が良く、4歳からスケートボードを始め、後に競技のことを知り、本格的に競技の世界に入った。昨年4月から、オリンピックスノーボードの銀メダリストの平野歩夢選手も所属していたFLAKEの正式ライダーとして契約。11月からは船橋市内にあるスケートボード練習施設「BOND SKATE」ともライダー契約を結んだ。

ている技をノーミスで行い、チャンピオンシップで優勝したい」と大会への意気込みを話した。宮本市長は「スケートボードは大人になってリリーダシップを発揮するために素晴らしいツールになると思う。いろいろな人に愛されることが大事。期待しています」とアドバイスした。

全国大会は当初、1月に開催を予定していたが、緊急事態宣言を踏まえ、開催が延期された。

		心2名	結果
幕内	西3枚目	○阿武咲	9勝6敗
幕下	西6枚目	●若山	2勝5敗
	西10枚目	勇磨	休 場
	東17枚目	○元亀	4勝3敗
	西30枚目	●天王山	3勝4敗
	西35枚目	●慶天海	3勝4敗
	西47枚目	○土佐緑	4勝3敗
	東52枚目	○二本柳	6勝1敗
三段目	東26枚目	●天津	3勝4敗
	西26枚目	●益漢	3勝4敗
	西33枚目	●土佐栄山	2勝5敗
	西46枚目	●荒雄山	2勝5敗
	西87枚目	●稲葉	3勝4敗
序二段	西19枚目	○秋良	5勝2敗
	西27枚目	●禎ノ花	3勝4敗
	東100枚目	○逢松龍	4勝3敗

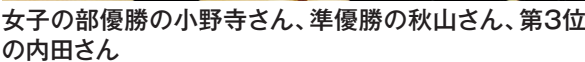
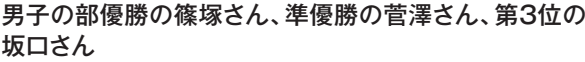
大相撲1月場所

日、千秋楽を迎えた。

阿武松部屋の幕内力士、西前頭三枚目の阿武咲関は初日に高安、二日目に照ノ富士、三日目に隆の勝を破り3連勝。2敗を喫した後には、貴景勝に黒星をつけ、優勝した大栄翔にも勝ち9勝を上げた。来場所の活躍が期待される。

幕下勢は元亀、土佐緑、新幕下の二本柳が勝ち越した。二本柳は粘り強い相撲

で6勝。幕下の成績優秀力士となり、9名でのトーナメントによる優勝決定戦に出場したが敗れた。序二段の秋良が元気なところを見た。



第54回習志野市市民総合体育大会のグラウンド・ゴルフ競技が令和2年11月14日、第四中学校グラウンドで開かれた。

大会には103名が参加

男子の部優勝の篠塚光秀さんは「ホールインワンが出ないとなかなか勝てないので、運を全部使った。優勝した。4コース32ホールで競った。」

勝かなと思っていました。周りのには体力は大丈夫と少し自慢しました。コロナ禍ですが、屋外競技でもあり、集中力を養い、健康づくりになるので、練習にも参加したい」と話した。

女子の部優勝の小野寺チヨさんは「大勢の参加で

したか、全員がマスク着用など感染防止に努めていました。久しぶりにお会いした人たちと話でもできませんでしたが、ゴルフに専念してクラブを振った分、結果が良かったです。これからも常に健康第一で、ゴルフ仲間と仲良く一緒に練習に参加したいと思います」と語った。

上位入賞者とスコアは次の通り。同スコアの場合は年齢高位順。

▽男子の部

①篠塚光秀（70）②菅
澤良夫（75）③坂口龍彦
（77）④佐藤行雄（81）⑤
佐藤光弘（82）

▽女子の部

①小野寺千ヨ(78) ②秋
山千代(80) ③内田峯子
(83) ④武蔵静子(83) ⑤

田辺真代（84）
（資料・写真提供）習志野市
グラウンドゴルフ協会）